

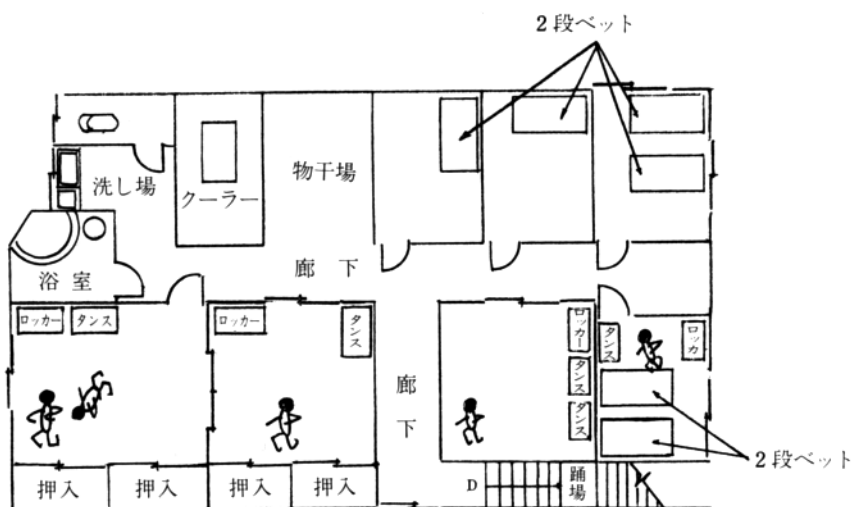
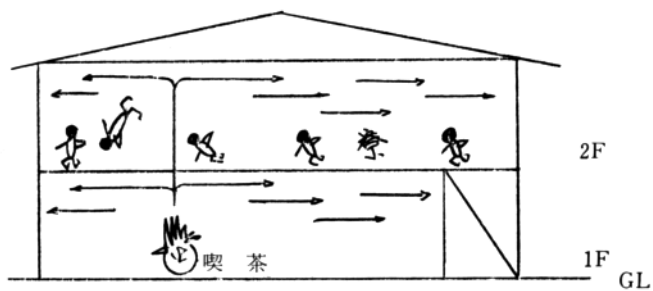
名 称 所 在	用 途 (令別表)	発 生 日 時 等	構 造 ・ 階 層 面 積	焼 損 程 度 (焼 損 面 積) 延 面 積	死 傷 者
喫茶 ニューブリッチ ----- 東京都足立区 千住旭町44	複合用途  (16)イ	昭和40年10月4日	防火 %	㊤・半・部・小	死者
		出火2時46分ころ 覚知2時49分 覚知別 報知電話 鎮火3時59分	建 117m <sup>2</sup> 延 234m <sup>2</sup>	234m <sup>2</sup> (100%)	5名 傷者 4名 ( )

I 火災概要								
① 概 要	この火災は、喫茶店の厨房のガスコンロを消し忘れたため、出火したもので、火災の発見が遅れたため、2階の宿舎で熟睡していた女子従業員21名が濃煙に巻きこまれ、5名が死亡するという惨事となった。							
② 階 別 状 況	階	床面積 m <sup>2</sup>	焼損床面積 m <sup>2</sup>	用途(売場)	在館者	死者	避難設備等	消防用設備等
	2	117	117	寄 宿 舎	21	5	屋内階段 1箇所	なし
	①	117	117	喫 茶 店				
	合計	234	234		21	5		
	③ 出 火 場 所	(階, 室, 部位, 可燃物状況, 居室・非居室, 在・不在) 1階喫茶店厨房部分から出火 ○厨房ではガスコンロ2, ガスレンジ1, ホットケーキ焼器1が使用されていた。 ○午後10時30分の閉店後は1階は不在であった。						

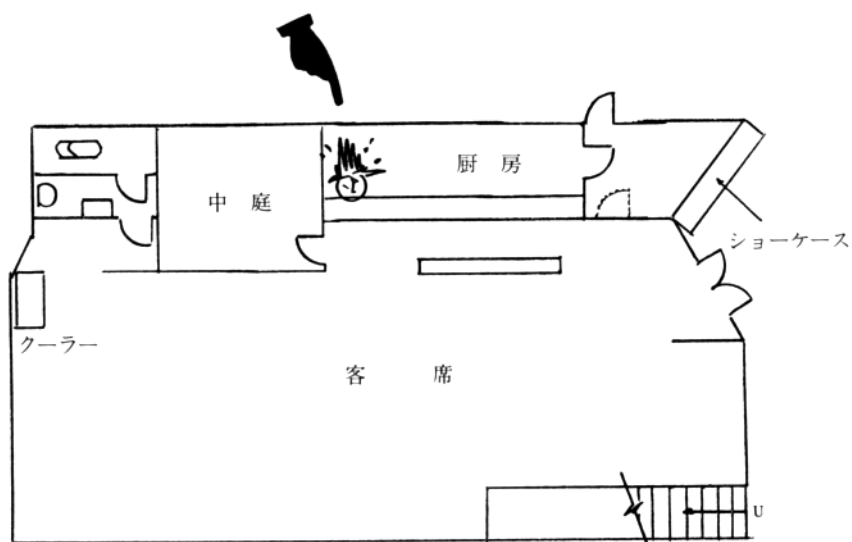
⑤ 火 災 の 延 焼 経 路 等	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">(出火部位) 1階厨房内 カウンター</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">(出火部の拡大) カウンターの内壁の木摺りに着 火し壁体及び天井へ延焼した</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">(上階への拡大) 壁体内部空間を伝わり 2階へ延焼した</div> </div>	
	<p>1階厨房内のカウンター部分から出火し、壁体及び天井に燃え移って拡大していくとともに、壁体の内部空間を上昇して2階へ延焼していき全焼した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 延焼拡大した主な理由 <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 内装は全て木造であり、主要間仕切り壁が防火区画されていなかったため延焼を早めた。</li> <li>○ 火災発見通報が遅れた。</li> </ul> </li> <li>○ 煙の伝播経路 <ul style="list-style-type: none"> <li>1階での火災に伴いまず1階に充満し壁体の内部空間などから2階に上昇し急速に充満していった。</li> </ul> </li> </ul>	
<b>II 火災建物概要</b>		
① 建 築	着工・竣工又は主たる改築等 (竣工) 昭和31年4月 日 (増改築) 昭和38年4月 日	
管 理 状 況	<b>② 縦 穴 の 状 況</b>	<b>③ 防 火 管 理 状 況</b>
	階 段 <input checked="" type="checkbox"/> ダクトスペース <input type="checkbox"/> エレベーター <input type="checkbox"/> パイプシャフト <input type="checkbox"/> エスカレーター <input type="checkbox"/> その他( ) <input type="checkbox"/> <hr/> 2階宿舍への専用階段が1ヶ所あるが、防火的な措置はない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 支配人が防火管理者の資格を有しているが選任しておらず、又、防火管理者としての任務も遂行していなかった。</li> <li>○ 消防計画未作成</li> <li>○ 訓練や防火教育等は実施したことがなかった。</li> </ul>
管 理 状 況	<b>④ 防 火 区 画 等</b>	<b>⑤ 消 防 用 設 備 等</b>
	2階の主要間仕切り壁の防火区画がなされていなかった (建基法 114 違反)	消防用設備等は何も無かった。

III 火災後の行動						
① 発見状況	<p>○ 発見者 (従業員 S 子) ○ 発見の動機 (くさい臭いで目を覚す) ○ 発見後の行動 (他の者に知らせる)</p> <hr/> <p>出火箇所直上の 2 階の寮に寝ていた S 子が何かくさい臭いで目を覚したところ、室内に煙がただよっているため火事と思い、他の部屋にいる寮長に火災を知らせた。</p>					
② 通報状況	<p>通報 した <input checked="" type="checkbox"/> (喫茶店の本店の者が通報) 発見後約( )分          しない <input type="checkbox"/></p> <hr/> <p>発見者の従業員 S 子は、寮長に火災を知らせ、2 人で寮内の者に知らせようと 3～4 回叫んだが、苦しくなったため階段を降り、シャッターをあけて屋外に出て 1 軒置いた西隣りの本店に行き、シャッターをたたいて火災を知らせた。これを聞いた本店の人が火災に気づき、119 番へ通報した。</p>					
③ 初期消火状況	<table border="1"> <tr> <td style="writing-mode: vertical-rl;">消火した</td> <td>           成功 <input type="checkbox"/> 失敗 <input type="checkbox"/>            ○ 消火時期 <input type="checkbox"/>            ○ 消火困難性 <input type="checkbox"/>            ○ 消火方法 <input type="checkbox"/> </td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top;">           (理由又は状況)            火災を発見したときはすでに煙が充満しており、さらに消火器具等何も設けられていなかったため何ら消火活動は行われなかった。         </td> </tr> <tr> <td style="writing-mode: vertical-rl;">消火しない</td> <td>           ○ 消火時期 <input checked="" type="checkbox"/>            ○ 消火困難性 <input type="checkbox"/>            ○ 消火方法 <input type="checkbox"/>            ○ その他 <input checked="" type="checkbox"/> </td> </tr> </table>	消火した	成功 <input type="checkbox"/> 失敗 <input type="checkbox"/> ○ 消火時期 <input type="checkbox"/> ○ 消火困難性 <input type="checkbox"/> ○ 消火方法 <input type="checkbox"/>	(理由又は状況) 火災を発見したときはすでに煙が充満しており、さらに消火器具等何も設けられていなかったため何ら消火活動は行われなかった。	消火しない	○ 消火時期 <input checked="" type="checkbox"/> ○ 消火困難性 <input type="checkbox"/> ○ 消火方法 <input type="checkbox"/> ○ その他 <input checked="" type="checkbox"/>
消火した	成功 <input type="checkbox"/> 失敗 <input type="checkbox"/> ○ 消火時期 <input type="checkbox"/> ○ 消火困難性 <input type="checkbox"/> ○ 消火方法 <input type="checkbox"/>	(理由又は状況) 火災を発見したときはすでに煙が充満しており、さらに消火器具等何も設けられていなかったため何ら消火活動は行われなかった。				
消火しない	○ 消火時期 <input checked="" type="checkbox"/> ○ 消火困難性 <input type="checkbox"/> ○ 消火方法 <input type="checkbox"/> ○ その他 <input checked="" type="checkbox"/>					
④ 消火活動概要	<p>(消防上の支障・困難性等)          建物関係者等からの情報が得られず、要救助者や避難者などの掌握が困難であった。</p>					

	避難方法	避難上支障事項
⑤ 避難 状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>○階段を利用 <input checked="" type="checkbox"/> ( 10 )</li> <li>○エレベーター、エスカレータ利用 <input type="checkbox"/> ( 人 )</li> <li>○避難器具を利用 <input type="checkbox"/> ( 人 )</li> <li>○窓、開口部から直接地上へ <input checked="" type="checkbox"/> ( 6 人 )</li> <li>○救助 <input type="checkbox"/> ( 人 )</li> <li>○その他( ) <input type="checkbox"/> ( 人 )</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○無窓 <input type="checkbox"/></li> <li>○開口部の格子等 <input type="checkbox"/></li> <li>○非常口(出入口)等の施錠 <input type="checkbox"/></li> <li>○警報設備 <input checked="" type="checkbox"/> (管理不良, 機能不良, (未設置))</li> <li>○停電 <input type="checkbox"/></li> <li>○その他 <input checked="" type="checkbox"/></li> </ul>
⑥ 死者 の 状況	健康人 5 名 (泥酔者 名) 要保護者 名 [ 乳幼児 名 高齢者 名 身体不 自由者 名 病人 名 ]	避難上支障となった事項 <ul style="list-style-type: none"> <li>○無窓 <input type="checkbox"/></li> <li>○開口部の格子等 <input type="checkbox"/></li> <li>○非常口(出入口)等の施錠 <input type="checkbox"/></li> <li>○警報設備 <input checked="" type="checkbox"/> (管理不良, 機能不良, (未設置))</li> <li>○停電 <input type="checkbox"/></li> <li>○その他 <input checked="" type="checkbox"/></li> </ul>
寮内の2階には21名の女性従業員が寝ており、発見者のS子と寮長が「みんな起きて」と叫んだが、すでに濃煙が充満していたため大声も長く続かず、この叫び声に気づいた者のうち、10名が階段より避難し、2名が窓から塀伝いに隣家に避難した。また4名が2階窓から路上へ飛び降り負傷したが避難することができた。		
<b>IV 問題点・教訓等</b>		
<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 防火管理者の資格を有する者がいながら選任しておらず、防火管理的な任務も行っていないなど防災意識は全く無関心であった。</li> <li>2. 建物申請時(昭和38年)において間仕切り壁による防火区画の設置、防火対象物使用届の提出等を指導していたが、何ら改善されていなかった。</li> <li>3. 当該建物の収容人員が50名を超え、さらに2階は23名もの宿舍となっているにもかかわらず、非常警報設備、避難器具、消火器等何ら設置されていなかった。</li> </ol>		



2 階



1 階